

アットマークテクノ社の [Armadillo-9](#) で NetBSD/evbarm (日本語) を動作させるページ。

2005-11-12 から 2005-11-13 にかけて本家のソースツリーに [Armadillo-9](#) 対応コードが取り込まれました。今後はパッチなしに [Armadillo-9](#) が動作するようになります。

現在のステータス

マルチユーザモードで動作しています。ブートログ (boot_sd0a.txt)。比較的安定して動作していると思います (それほど強烈な負荷をかけて運用していないもので)。

動いているもの (デバイスドライバがあるもの)

- On-chip serial UARTS (epcom)
- On-chip 10/100 Ethernet (epe)
- On-chip USB host controller (epohci)
- On-chip PCMCIA I/F (eppcic)
- On-chip timers (epclk)
- On-chip RTC (eprtc)
- GPIO (epgpio)
- Watchdog Timer (epwdt)
- I2C Controller Unit (a9iic)
- EEPROM (AT24C1) (seeprom)
- On-board LED (epled)

まだ動かないもの

- On-chip Video/LCD Controller
- On-chip SPI/I2S/AC'97CODEC
- On-chip EIDE I/F
- RTC (SII S-3531A or S-35380A or S-35390A)

ルートファイルシステム

root fs (ルートファイルシステム) としては次の三つのやりかたがあります。

- 内蔵 USB を使って umass ストレージを接続 (USB メモリや USB カードリーダーに接続された SD カードなど)
- 内蔵 CF スロットを使って Compact Flash を接続 (現在のところ内蔵 CF スロットについては制限事項があります)
- 内蔵 Ether, USB Ether を使って NFS で root fs を利用する

動作しないデバイスのデバイスドライバや各種情報など、皆様の御協力をお願いします。